

公益社団法人 福井県ビルメンテナンス協会

第6回 理事会議事録（通算第82回）

- 1 開催日時 令和7年5月8日（木）13時30分～14時25分
- 2 開催場所 協会会議室
- 3 理事総数及び定足数 総数 8名 定足数 5名
- 4 出席理事 7名
廣瀬 充、木下勝元、杉田剛彦、内田新二、會澤秀信、吉田保裕、
下中拓哉
- 欠席理事 中村圭吾
- 出席監事 下出隆嗣、松島和彦
- 5 議 案
- 決議事項 第1号議案 令和6年度事業報告書（案）の承認について
第2号議案 令和6年度決算報告書（案）の承認について
第3号議案 令和7年度功労者・永年勤続者表彰候補者（案）の承認について
第4号議案 公益社団法人全国ビルメンテナンス協会（以下、全国協会）
代議員候補者の推薦について
- 報告事項 ①会長報告
②委員長会報告
③運営委員会事業報告
④総務委員会事業報告
⑤広報委員会事業報告
⑥教育研修委員会・労働安全委員会事業報告
⑦青年部会事業報告
- 6 議事の経過と結果
- (1) 会長の挨拶
先日大きな病気をしてしばらく会長業務が滞り申し訳なかった。体調はだいぶよくなってきたが、寛解までまだ2、3ヶ月はかかるであろうと思う。元気が一番なので、皆さん健康第一でお願いする。
- (2) 定足数の確認等
事務局が定足数充足を確認し、第6回理事会の議事進行について説明をした。
- (3) 前回議事録の確認並びに議案の審議と議決結果
代表理事が議長となり、本会議の成立を宣言した。
議事録署名人は定款32条の規定に基づき、廣瀬代表理事、下出監事、松島監事とし、前回（第5回）議事録（令和7年度の事業計画及び収支予算の決議等）は行

政への報告期限により出席全役員で確認の上既に承認をいただいているため省略し、議案の審議に移った。

【決議事項】

◆第1号議案 令和6年度事業報告書（案）の承認について

◆第2号議案 令和6年度決算報告書（案）の承認について

廣瀬会長の指名により、福岡事務局から令和6年度事業報告書（案）並びに決算報告書（案）について、関連性があることから一括上程され、資料に基づき以下のように説明がされた。

令和6年度事業報告書（案）

運営事項：会員数の変動なし、会議開催は総会1回、臨時社員総会1回、新年会を開催した。

事業内容：

- ・公益事業1 教育研修支援事業

第20回ビルクリーニング技能競技会・第21回清掃技術・資機材講習会、ビルメンヒューマンフェア&クリーンEXPO2024への研修視察、ビルクリーニング技能士検定準備講習、登録機関として実施した貯水槽清掃作業従事者研修会、福井県特別支援学校技能検定(第9回清掃検定)に4名の登録講師の派遣および特別支援学校キャリア教育推進事業として2回にわたり講師を派遣、第22回アビリンピック福井大会協力および事前講習を2回実施。外国人技能検定基礎級については福井県での受検者無しのため開催無し、登録機関として実施している貯水槽従事者研修の指導者講習の開催はなかった。

- ・公益事業2 労働災害防止対策事業

労働安全衛生標語の募集、第25回労働安全衛生大会、安全パトロール（現場2ヶ所）、第15回無事故無違反コンクール、第7回安全対策セミナーを実施。

- ・公益事業3 地域社会貢献活動

清掃奉仕活動2回、第15回福井県ビルメンテナンスこども絵画コンクール、地域災害復旧応援体制構築情報伝達訓練の実施、北陸3県BM協会経営者研修会（石川県主催）への参加。

- ・共通事業 青年部会主催の親睦事業として、新春賀詞交歓会を開催した。

・管理部門 近年の事業中止等による期間限定での会費の見直し、功労者・永年勤続者表彰式、事業仕分けのための他県事業視察を実施、全国協会が主催する特定技能人材勉強会に協力参加した。また協会ホームページのセキュリティ見直しについての未完了について報告した。

令和6年度決算報告書（案）

貸借対照表及び財産目録から資産・負債の状況と、正味財産増減計算書により、前年および予算との差異を説明。収入については県協会費の10%減額による前年減。事業支出については前年比は義援金を実施したため減となっているが、全体としてほぼ予算通り遂行され、管理費については単価の値上

げ等による増となったが、予算に対してはホームページのセキュリティ見直しの未完了により減となった。

下出監事より監査報告書記載のとおり、特に指摘事項はない旨の報告がされた。

議長は第1号議案、第2号議案を諮り、特に質疑応答なく出席理事満場一致で承認した。

◆第3号議案 令和7年度功労者・永年勤続者表彰候補者（案）の承認について

吉田理事より、会員8社から12名の永年勤続者表彰推薦調書が提出され、4月に入り運営委員会では、表彰規程に則り事業功労者1名・教育功労者1名・永年勤続者12名の計14名の表彰候補者（案）を選出し、廣瀬会長に推薦した旨の説明がされた。

審議の結果、議長は議案を諮り出席理事満場一致で承認した。

◆第4号議案 全国協会 代議員候補者の推薦について

選挙管理委員長代理で福岡事務局から以下のとおり説明がされた。全国協会の代議員候補者について立候補、推薦等の期日が終了したが、立候補、推薦とともに無かったため、選挙管理委員会は本理事会に候補者の推薦を要請する。現在の代議員は、廣瀬会長、補欠は木下副会長である。

これに対し、廣瀬会長から代議員は会長職、補欠を副会長職で推薦し、総会で信任を得たいと発言がされた。

審議の結果、議長は議案を諮り出席理事満場一致で承認した。

【報告事項】

① 会長報告：廣瀬会長

特になし。5月12日に静岡県で開催される地区本部会議に出席する予定である。

② 委員長会：木下副会長

特になし。6月に委員長会を開催予定である。

③ 運営委員会：吉田担当理事

第1回運営委員会開催 令和7年4月10日(木) 10:00~

先ほど上程したとおり、功労者・永年勤続者表彰候補者について選考・推薦を行った。また、廣瀬会長からの指示により中部北陸地区本部7県の災害協定案に對して、問題点等がないか精査し、意見を出し合った。7県災害協定については、各県協会の負担が大きくなりすぎる場合があるという懸念もあったが、北陸3県だけでなく7県に拡げた方がいろいろな意味で支援ができるのではないかと思う。

④ 総務委員会：内田担当理事

・第1回総務委員会開催 令和7年4月2日（水）13:30～

第1回清掃奉仕活動について打合せを行った。桜まつりの期間が延長となつたが、予定通り休日明けの4月7日に実施することとした。

▶公益事業3-①第1回清掃奉仕活動を実施

日時：令和7年4月7日（月）10時～12時

場所：足羽川桜並木、泉橋～九十九橋間にてゴミ拾い

参加者：23社28名

福井市おもてなし観光推進課と合同で開催。

取材（日刊県民福井・建設工業新聞・福井新聞）があり、後日写真及び記事が掲載された。

⑤ 広報委員会：下中担当理事

令和7年度のこども絵画コンクールは、全国協会の運用方法が変わることで来週Zoomで説明会がある。その後福井県でどのように運用するか委員会で検討予定である。

⑥ 教育研修委員会／労働安全委員会：會澤担当理事

教育研修委員会では、アビリンピック事前講習を5月14日、5月29日に予定しており、第23回福井大会は7月4日、5日に準備を含めて協力する。4月22日にキャリア教育推進協議会が開催されリモートで出席した。その際特別支援学校より教員向けに指導をしてほしいという要望があったが、県のマニュアルに誤解のないように軌道修正するという試みをしようと思っている。先生から質問を受けても指導方法を統一して補足しようと思っている。また、高齢者雇用支援機構より一般企業に対し、アビリンピックの指導を行ってもらえないかと打診があったが、一企業のみに指導を行うことは不可であるということで、特別支援学校事前講習会の見学をしていただくこととなった。

労働安全委員会では、4月3日に委員会を開催し、6月18日に安全対策セミナーを開催予定であり、内容は熱中症対策の義務化についてである。

⑦ 青年部会：木下副会長

春の親睦ゴルフコンペを5月21日に開催予定である。フクイカントリーにて開催予定で、今のところ15社17名に参加申込をいただいている。

7その他

廣瀬会長より、以下の発言がされた。

中部北陸地区本部の加藤本部長が5月で退任され、6月から新しい本部長に変わるために、福井県協会で本年8月に地区本部会議を開催してほしい旨依頼があったので、会場等検討いただきたい。協議の結果、8月下旬の日程候補でホテルフジタ福井の会場予約をするよう事務局へ指示がなされた。

また、全国協会の功労者表彰に中村理事が受賞されることとなった。

8 監事講評：下出監事

令和 6 年度の事業も計画通り終了し、事業報告・決算についても承認された。
令和 7 年度においては新体制の下で協会運営が円滑・活発に推進されるようお願いしたい。

議長から次回の第 1 回理事会の日程は、5 月 29 日（木）第 14 回社員総会で新役員が承認された後に、福井県織協ビル 601 号室において開催すると案内があった。

以上をもって議案の審議等を終了したので、14 時 25 分議長は閉会を宣言し、解散した。

以上、この議事録が正確であることを証するため、出席した代表理事及び監事は署名押印する。

令和 7 年 5 月 8 日

代表理事

廣瀬



監 事

下出 隆司

同

松島 和也

